

# 推進委員ちば

Vol.396

2024.5.

千葉県交通安全活動推進センター



### 【千葉南地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

4月5日、「イオンタウンおゆみ野」において、警察・関係団体と協力し、来場者にチラシや啓発物資を配布して、歩行者と自転車の交通事故防止を呼びかけた。

## 自転車安全利用推進強化月間

期 間 令和6年5月1日(水)から令和6年5月31日(金)まで

### ちばサイクルール

#### 自転車に乗る前のルール

- 1 自転車保険に入ろう
- 2 点検整備をしよう
- 3 反射器材を付けよう
- 4 ヘルメットをかぶろう
- 5 飲酒運転はやめよう

#### 自転車に乗るときのルール

- 1 車道の左側を走ろう
- 2 歩いている人を優先しよう
- 3 ながら運転はやめよう
- 4 交差点では安全確認しよう
- 5 夕方からライトをつけよう



推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



市川

◆自転車安全利用キャンペーン

3月15日、市川市八幡の富貴小学校前において、警察・関係団体と共に、自転車キャンペーンを実施し、交通事故の防止と自転車ヘルメットの着用を呼びかけた。



習志野

◆街頭監視活動

4月11日、習志野市内の主要交差点において、警察・関係団体と共に、街頭監視を実施して、交通事故の防止を呼びかけた。



松戸

◆交通安全教室の実施

3月5日、松戸市「きぼうのつばさ保育園」において、警察・関係団体と共に、交通安全教室を開催し、園児にルールとマナーを守ることの大切さを呼びかけた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

3月15日、行徳駅前周辺において、警察・関係団体と共に、自転車安全利用キャンペーンを実施し、交通事故の防止と自転車ヘルメットの着用を呼びかけた。



野田

◆飲酒運転根絶キャンペーン

3月15日、野田市内「イオンノア店」において、警察・関係団体と共に、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転の防止を呼びかけた。



松戸東

◆自転車安全利用キャンペーン

3月19日、小金交番前交差点において、警察・関係団体と共に、自転車利用者へチラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼びかけた。



東  
金

◆自転車交通安全教室の開催

3月13日、九十九里町立九十九里小学校において、警察・関係団体と共に、自転車交通安全教室を開催し、自転車の正しい乗り方を指導した。



佐  
倉

◆違法駐車防止キャンペーン

3月14日、J J R八街駅周辺において、警察・関係団体と駐車車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、交通事故の要因となる路上駐車の一掃を図った。



い  
す  
み

◆交通安全用品の贈呈式

3月25日、いすみ市・御宿町役場において、小学校の新入学生に交通安全の願いを込めて、ランドセルカバーと下敷きを贈呈した。



茂  
原

◆交通安全用品の贈呈式

3月22日、茂原市役所会議室において、小学校の新入学生に交通安全の願いを込めて、ランドセルカバーと下敷きを贈呈した。



君  
津

◆自転車安全利用キャンペーン

3月21日、J R君津駅周辺において、警察・関係団体と共に、駅利用者チラシや啓発物資を配布して、交通事故の防止を呼びかけた。



市  
原

◆交通安全キャンペーン

3月16日、アリオ市原店において開催した「交通安全キャンペーン」に参加し、警察・関係団体と共に、交通事故の防止を呼びかけた。

## 3 月 末 現 在 の 交 通 事 故 発 生 状 況

(令和6年3月末)

### ◆ 県内の交通事故発生状況

区 分	総 数	前 年 比
発生件数	2,951	-227
死者数	35(34)	+5(+4)
負傷者数	3,520	-250

※ 死者数欄の( )内は発生件数を示す。

### ◆ 死者数の多い都道府県

順 位	区 分	死者数	前年比
1	千葉	35	+ 5
1	愛知	35	± 0
3	東京	34	+ 8
4	兵庫	30	+ 6
5	神奈川	25	- 4
5	大阪	25	- 1 5
7	福岡	23	- 4
8	茨城	22	- 2
9	広島	21	+ 2
10	静岡	20	+ 8

○全国の死者数 582人  
(前年比 -31人、-5.1%)

### ◆ 死亡事故の特徴

#### 1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者が15件(44.1%)、車両相互が11件(32.4%)、車両単独が8件(23.5%)である。  
このうち、自転車関連事故の内訳は、車両相互が1件、車両単独が1件である。

#### 2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が15件(44.1%)、夜間が19件(55.9%)で夜間の発生が多い。
- 昼間の類型別では、車両単独が7件(46.7%)、車両相互が5件(33.3%)、車両対歩行者が3件(20.0%)、夜間の類型別では、車両対歩行者が12件(63.2%)、車両相互が6件(31.6%)、車両単独が1件(5.3%)である。

#### 3 年齢層別死者数

- 年齢別では、高齢者が14人(40.0%)と最も多く、次いで、30歳代、40歳代及び50歳代がそれぞれ5人(14.3%)、若者及び60歳～64歳がそれぞれ2人(5.7%)、子供及び25歳～29歳がそれぞれ1人(2.9%)である。

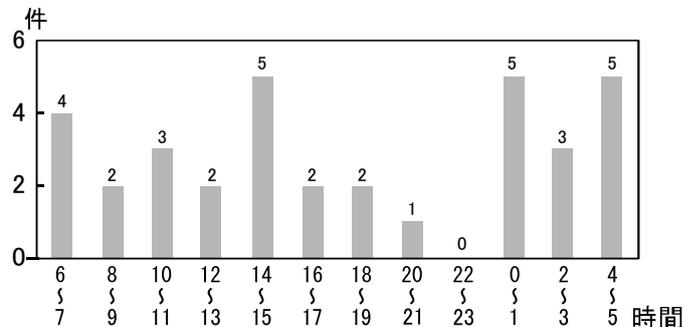
#### 4 状態別死者数

- 状態別では、歩行中死者が15人(42.9%)と最も多く、次いで四輪乗車中死者が10人(28.6%)、二輪乗車中死者が8人(22.9%)、自転車乗用中死者が2人(5.7%)である。
- 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用は4人(40.0%)である。

#### 5 法令違反別発生状況

- 違反別では、前方不注意が12件(35.3%)と最も多く、次いで安全不確認が6件(17.6%)、運転操作不適が5件(14.7%)、信号無視が3件(8.8%)、動静不注視が2件(5.9%)、酒酔い、通行区分及び一時不停止がそれぞれ1件(2.9%)、その他の違反が3件(8.8%)である。

#### 6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会  
千葉県交通安全活動推進センター  
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内  
TEL 043-271-8481